

平成27年度浜野諏訪神社秋季祭礼 — 小雨の中での宮出し —

平成27年度浜野諏訪神社秋季祭礼は10月11日(日)に行われました。小雨の降る中、神事が執り行われ親神輿の宮出しとなりました。

今年の実行委員、神社世話人により宵祭りでの奉納演芸舞台建ても順調に進み、本番を迎えましたが、台風と秋雨前線の影響で宵祭りの夕刻から小雨が降ったり止んだり天候でしたが、本祭りには小雨決行、神輿を出す方向で望みました。



宮出し

本祭りの11日(日)朝早くから、雨降りの対応でテントが張られ例年と違った雰囲気となりました。担ぎ手も徐々に集まり囃子の太鼓が鳴り響き、宮出しの準備が進められました。

各町会の高張り提灯も集まり8時30分から神事を執り行ない渡御の安全を祈願し親神輿の宮出しとなりました。

小雨の降る中、浜野町21町会と浜野東自治会の総数22町会の高張り提灯が集結し親神輿を元気に送り出してくれました。



渡御

初めはハピネス浜野に向かい、雨の中を拍手で神輿を出迎えてくれました。また三井町会も久しい渡御で大変喜んでくれました。

徐々に小降りとなり浜新田、五反田町会を渡御するころは空も明るく時おり日差しを受けるようになりました。

担ぎ手は半纏が濡れ体が冷えましたが、威勢良く担ぐことで神輿も引き締められました。午前中は北2、柳町、浜新田、浜野東

自治会、五反田、山王、蛇島町会を渡御。親神輿の行けない所を回る子供神輿は雨のため出来ませんでした。お囃子の子供達も「ひよっと踊り」や「獅子舞」を披露し盛り上がりました。

午後からは田町を振り出しに二区、三区の全てを雨で気合が入ったせいか予定の時間で渡御することができました。



宮入り

午後5時30分、最後の柳町会から提灯に灯が入れられ神社までの渡御となります。町会の高張り提灯が親神輿を向かえ神輿は更に威勢良く担ぎ盛り上がりました。そして、神殿の前では、最後まで力いっぱい担ぎ納めました。

奉賛会安生会長より「来年もまた会おう」との掛け声に拍手でたたえ、今年も大いに盛り上がった宮入りとなりました。



各町会に於かれましては事前の準備や当日の手配お疲れ様でした。

おかげ様で祭事を無事済ます事ができました。準備、接待、交通整理等にご協力いただいた、実行委員・各町会・各種団体の皆さん、ご協力有難うございました。来年も伝統ある浜野の祭が大いに盛り上がる祭にしたいと思えます。

宵祭り奉納演芸・出店

十日午後六時三〇分から奉納演芸が開演、雨降りが懸念されましたが、それほどひどい雨でなく奉納演芸も遅滞無くすべてのプログラムが進行できました。

今年の出し物はフラダンス、踊り、カラオケ、手品と出し物も多彩でした。また、プロの津軽三味線演奏者「紺谷秀和」氏の演奏は境内に力強く、繊細に冴え渡りました。

最後に団体長の引くくじ引きでは1等から6等までの景品をもらい、楽しい時間を過ごす事ができました。



浜野町内会

青年部は出店で活躍

浜野町内会青年部は今年も「焼きそば」、「生ビール」、「フランクフルト」などの出店をして楽しませてくれました。子どもたちの人気はピンクやブルーの綿菓子に人気がありました。いずれも、売れ行きも上々で宵祭りを楽しませてくれました。



祭礼日について

浜野諏訪神社の祭礼日は元来10月15日です。第二月曜日が祝日（体育の日）が制定されてから、宵祭りの準備、神輿の渡御、祭りの後の整理等を考慮すると3連休に合わせる事で行っています。